

ミチノクフクジュソウ		熊本県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類（VU）
<i>Adonis multiflora</i> Nishikawa et Koji Ito	種子植物 キンポウゲ科	環境省カテゴリー 準絶滅危惧（NT）
選定理由	県内局限、分布境界、近年減少	
生育環境	阿蘇地域の草原	
生育状況	主な生育環境である草原の凹地は、管理放棄や未利用状態の継続による植生状況の変化により、生育に不適な状況になりつつある。また、園芸目的の採取も散見される。	
生存への脅威	自然遷移、管理放棄、捕獲・採集	
特記事項	これまで熊本県でフクジュソウとされてきたものはミチノクフクジュソウとシコクフクジュソウの2種である。多様性条例（指定希少野生動植物）。	

※「レッドデータブックくまもと2019」より抜粋

（県ホームページ：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>）